

## 令和7年度学校教育教員養成課程

## (学校推薦型選抜Ⅱ型)

## 小学校教育専修・中学校教育専修 社会科教育コース

## 小論文

## 表紙

## 〔解答上の注意〕

1. 試験開始後、表紙1枚、問題用紙2枚、解答用紙2枚、下書き用紙1枚があるか、確認しなさい。  
もし、欠落のある場合には挙手して、そのむねを申し出なさい。
2. 解答用紙の受験番号欄に、受験番号を忘れずに記入しなさい。
3. 試験終了後、解答用紙を回収します。(全2枚)  
表紙を含め、問題用紙、下書き用紙は各自持ち帰りなさい。(全4枚)
4. 解答は、指定された解答用紙に、指定された文字数で、横書きで記入しなさい。句読点も1字に数えます。
5. 解答用紙の  部分には、何も記入しないようにしなさい。

令和7年度学校教育教員養成課程

(学校推薦型選抜Ⅱ型)

小学校教育専修・中学校教育専修 社会科教育コース

小論文

問題用紙 全2枚(その1)

**問題**

問題用紙その2の図1は、小学校増減率(2000～2020年度)を都道府県別に示したものである。また、図2は、徳島県と全国における小学校の学級当たり児童数と老年人口比率の推移を示したものである。

これらの図を見て、次の問1・問2に答えなさい。

問1 図1からわかることとその背景を、150字以内で説明しなさい。

問2 図1と図2から、徳島県における特徴や課題について読み取り、それらを踏まえて今後徳島県ではどのような取り組みを実施すべきか。その際、自治体(県や市町村)および教員個人のそれぞれの立場から考察し、600字以内で論じなさい。

令和7年度学校教育教員養成課程

(学校推薦型選抜Ⅱ型)

小学校教育専修・中学校教育専修 社会科教育コース

小論文

問題用紙 全2枚 (その2)

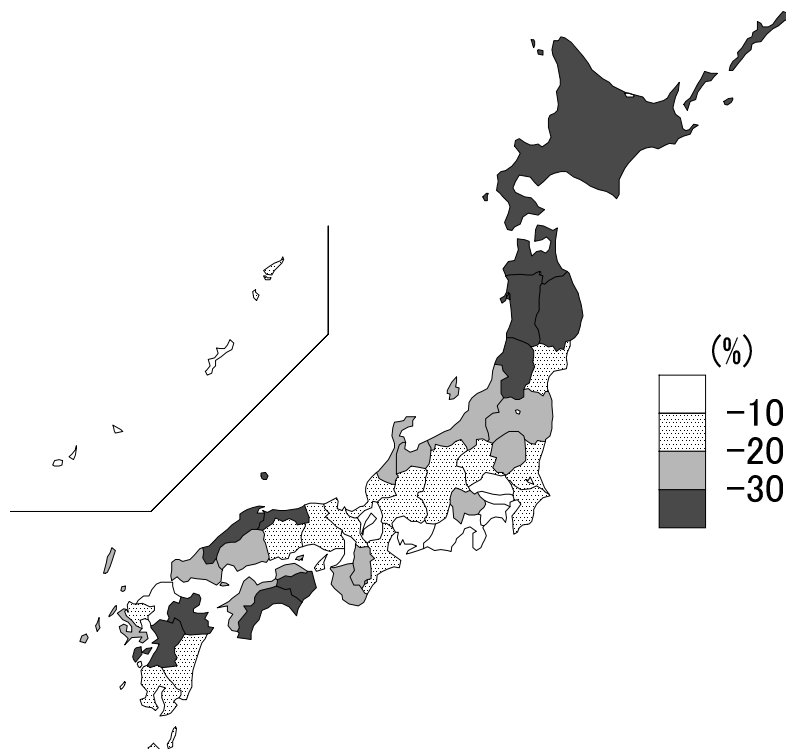


図1 都道府県別の小学校増減率（2000～2020年度）

注) 小学校が増加している都道府県は存在しない。

学校基本調査により作成。

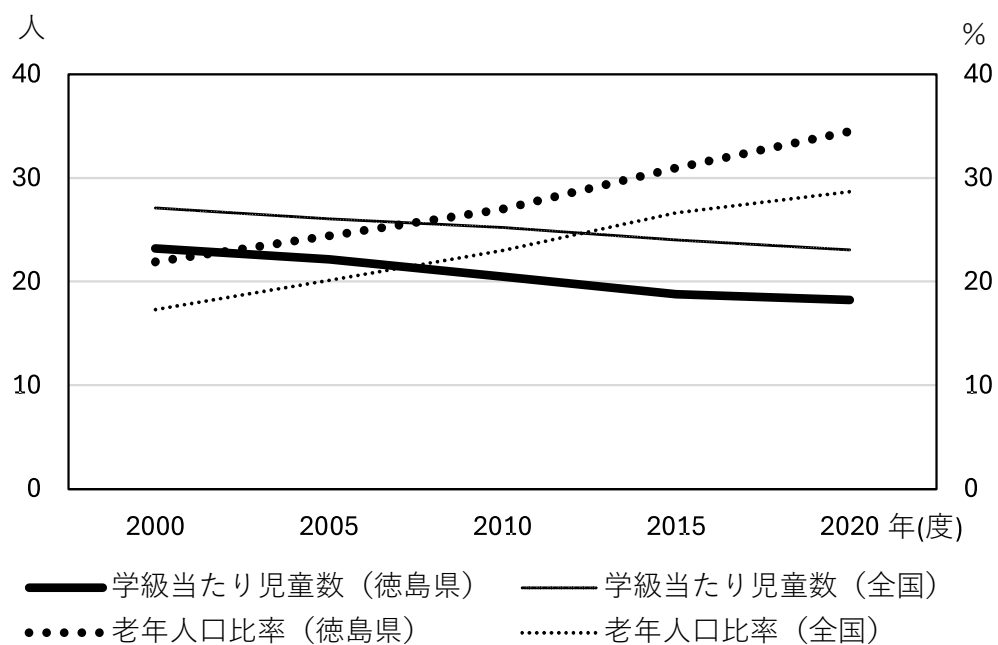


図2 徳島県と全国における小学校の学級当たり児童数と老年人口比率の推移

注) 学級当たり児童数は年度，老年人口比率は年で示している。

学校基本調査および国勢調査により作成。